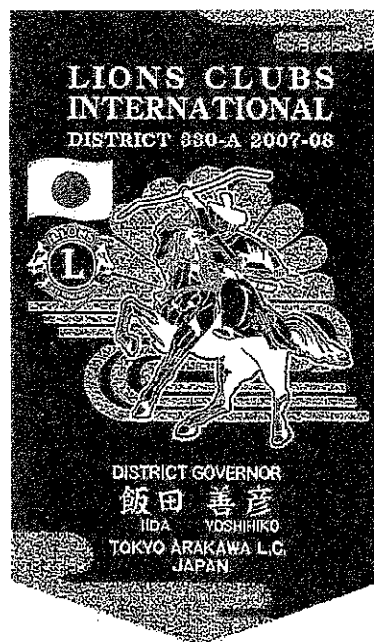


<2007—2008年度>

第1回
キャビネット会議
予算案および提出案件（追加）



2007年8月2日（木）

東京プリンスホテル プロビデンスホール

ライオンズクラブ国際協会

330—A地区

2007～2008年度 330-A地区 一般会計予算案

	項 目	内 訳	予 算
	前年無度繰越金		—
	収入の部		60,762,640
1	地区会費	クラブ会費3,000円 * 12ヶ月 * 204クラブ 地区会費490円 * 12ヶ月 * 5,263名	38,290,440
2	運営費運営費	特別運営費200円 * 12ヶ月 * 5,263名	12,631,200
3	国際本部交付金	地区ガバナー経費助成金	840,000
4	会議等登録料む	キャビネット会議登録料第1・4回 (@6,500 * 300名) * 2 第2・3回 (@3,000 * 100名) * 2 臨時(賀詞) @10,000 * 400名	8,500,000
5	受取利息	銀行預金利息	1,000
6	雑収入	前各号以外収入・年次大会、各種セミナー余剰金	500,000
	支出の部		60,762,640
	Aガバナー運営費		8,450,000
1	ガバナー費	ガバナー・幹事・会計・担当副幹事の周年行事登録料他 15,000円 * 30回 * 4名 + 300,000円	2,100,000
2	贈呈費	バナー @1,500 * 1,000 襟章 @800 * 1,100 胸章 @1,500 * 400 手帳 @900 * 700 その他 CS II バッチ600,000円バナー600,000円	5,650,000
3	弔意表敬費	弔電、生花等	400,000
4	複合等関係費	複合地区・全日本レベル交際費	100,000
6	国際協会関係費	国際会長、LCIF理事長来日接遇、記念品代	100,000
6	OSEALForum費	OSEALフォーラム記念品等接遇費	100,000
	B会議等運営費		20,750,000
7	キャビネット会議費	第1・4回 会場費・懇親会費 (@7,500 * 300名) * 2 第2・3回 会場費・お茶代 (@5,000 * 100名) * 2 臨時(賀詞)会場費・懇親会費 (@15,000 * 350名) * 1	10,750,000
8	委員会活動費	会場費・講師謝礼・パンフレット等 YE・ライオンズクエスト1,000,000円 アクティビティーブック1,500,000円	4,100,000
9	PR情報活動費	地区ニュース・PR公報諸経費	3,000,000
10	ITホームページ関係費	リニューアル料・データベース改変料300,000円 データベース保守料 @100,000 * 12ヶ月他 ホームページ立ちあげ900,000円	2,400,000
11	会計処理調査費	外部公認会計士調査	500,000
	C事務局管理費		31,544,000
12	事務局員給料	事務局員3名 + 残業 + アルバイト	13,000,000
13	法定福利費	社会保険料雇用者負担金 @87,000 * 12ヶ月	1,044,000
14	福利厚生費	事務局員福利厚生費	100,000
15	交通費	事務局員通勤費・移動費	450,000
16	通信費	電話料 @70,000 * 12ヶ月	840,000
17	印刷費	役員名簿印刷費1,200,000 + 資料印刷費 @150,000 * 12ヶ月他	3,600,000
18	事務消耗品費	封筒・レター・事務文具費	1,650,000
19	備品購入費	パーティション・OA配線1,700,000円 ケーラー300,000円 パーティション100,000会計ソフト100,000	2,200,000
20	運賃・発送費	発送(有)添え費・宅配発送費	1,200,000
21	OA機器費	PC, OA機器保守・リース代	1,500,000
22	家賃	330A地区支援会賃借料 @400,000 * 12ヶ月	4,800,000
23	営繕・清掃費	事務局保守・清掃営繕費	200,000
24	水道光熱費	電気・水道料	700,000
25	雑費	その他の費用	260,000
	D予備費		18,640
26	予備費		18,640
	当期繰越金		0
	次年無度繰越金		—

第1回キャビネット会議提出案件

役職名 クエスト・青少年育成レオ委員会

委員長 L 橘 薫

案件1. 協賛金の御願い

(説明)「ライオンズクエスト」はライオンズクラブ国際協会の最重要の「国際プログラム」で最重点分野の1つがライオンズ・クエスト・プログラムです。特に今日、日本の教育で必要とされているものです。

ライオンズクエストを通じて、青少年は勇気と自尊心を身に付ける、感情のコントロール、薬物乱用を自ら防止していく力、社会奉仕活動を考え実行する能力など、つまり自ら問題を解決する能力、具現される価値観を学校で、教師を通して生徒児童に伝えていくプログラムです。

ライオンズクエストプログラムは、ライオンズとして、もっとも重要な奉仕活動だと確信しています。330-A地区において、この普及活動に力強く取り組んでいけるよう、協賛金をお願いします。

案件2. LCIF 四大交付金助成申請の件

(説明)ライオンズクエストプログラムはLCIFの四大交付金優先事業の1つにも位置づけられています。これは最重要なプログラムで、力強く継続的普及活動を可能にすべく、2008年7月から実施される新しいLCIF四大交付金事業の助成を申請することを承認願います。助成を申請する事業案は2008年1月に予定される臨時キャビネット会議に提出します、ご承認をお願いします。



＝提出案件＝

CSFⅡ達成のため『アイマスク例会』

330A IIR, 2Z
東京中野区 C. L. 河崎 明彦

CSFⅡ3年目の最終年となり、各クラブの会長・ZCP・RCIPは担当クラブの
≧盛度差の開きが強く、頭痛の種と推察されます。

又コーディネーター（セクター・グループ等）の方々も同レベルで330地区が如何
に苦戦かは充分にお解りの事と思います。時間の関係で本論に入ります。

メンバーはホー4227の例会で3～5分間の失明体験をして頂きます。

画布に貼られたアイマスクを全員がつけ、巻（2人1組）の言われるままに行動して

下さい。例えば『皆さん左手前にパンがあります。テーブル中央近くにはバター

ナイフとバターがあります。テーブルの花にはお水はいくちか置いて、どうぞ楽しく

召し上り下さい』など、その状況に合わせて、ジョークをまいて会員の動きを

を誘導して下さい。例会が笑いで楽しくなるウケトを乱発して、

安全に行動させて下さい。（3～5分の演説で終る）

3～5分の目覚めと手さぐりの怖さを充分に体験してもらおう。

この『アイマスク例会』の直後にCSFⅡにご理解いただきましたでしょうか？

と全員に拳手を求める。拳手の無い方は、あと3分アイマスクを着けてもらおう。

皆さん、地球上の貧しい数千万の失明者が、このあと何十年間も光を

失って生きて行く有様を思い浮かべて下さい。ライオンのメンバーよ、

今すぐに行動を起こしCSFⅡの成功を確かなものにしましょう。

国際協会の会員であるL字の誇りは、先づ奉仕への行動です。

×

×

7月20日、東京会館でDr. ティー・サ・ワ・4-Lのプレゼンテーションが済んでから
の提出案件（中野区）が示されました。 コレクション。

TEL 03-3372-0224

C. 河崎 (M.D. CSFⅡ委員) FAX 03-3372-8928